



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 35-16, DAIKAN-CHO, HIGASHI-KU, NAGOYA, 461-0002 JAPAN

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

主 題 (2010 / 2011)

国際会長 「心新たに立ち上がろう」
 アジア会長 「心新たに立ち上がろう」
 西日本区理事 「飛翔たとう ワイズスピリットを胸に」
 中部部長 「ワイズはフェイス to フェイス」(コミュニケーションは顔を見て声かけて)
 名古屋会長 「誇りと愛と希望をもって」

2010 ~ 2011 5 月 号 (No771)

5月例会プログラム

と き: 2011年5月10日(火) 6:30p.m. ~ 8:30p.m.

と ころ: 名古屋 YMCA

司 会 平野 実郎 君
 開会宣言 会 長 相馬 静香さん
 ワイズソング
 聖書朗読・祈禱 小谷 治郎君
 食事
 プログラム
 「聖地イスラエル」
 西村 清君
 長井 潤君
 成瀬 晃三君
 諸報告
 ハッピーバースディ
 ドライバースピーチ 深谷 聡 君
 讚美歌 355
 閉会宣言 会 長 相馬 静香さん

困難は自らを変えるチャンス

木本精之助

東日本大震災と福島原発事故。被災された方々の苦難を偲び胸が傷みます。国家的苦難、国家存亡の危機の克服と、国民生活の再建の名古屋 YMCA ボランティアネットワーク発足が報じられています。

災害の歴史をふり返りますと、YMCA はその都度活発な救援奉仕の働きを展開しています。関東大震災然り、室戸台風然り。私達の若かった時代には「伊勢湾台風の大災害があり、五千人余の生命が一夜に失われました。名古屋 YMCA は自身に種々の被害がありましたが平常の活動を一時休止して震災地域の救援復旧に総力を注ぎました。全国の YMCA から物心両面の応援協力を得て救援活動は一ヶ月余におよび、キリスト教関係諸団体の奉仕活動の中心的役割を果たし、地域の復旧と復興に大きく貢献することができました。当時のワイズメンがこの救援活動の諸局面で顕著な働きをしめされたことは言うまでもありません。

伊勢湾台風の経験のもたらしたメリットは数えきれません。地域社会への関心の深まり。ひたむきに奉仕する喜び。善意の新しい友人との交流。YMCA の日常経験が活かされる喜び。月日を経るにつれ「あの岩村昇ドクターの海外奉仕の決意も伊勢湾台風の救援活動に発し」「キリスト教社会館の誕生は白水地区の救援活動から」その他個人的な恵みの体験をいくつも知らされ、人知を超えた大きな計画の中に導かれている事実をいまさらのように思い知らされたことでした。

「神は、神を愛する者たち、すなわち、ご計画に従って召された者達と共に働いて、万事を益となるようにして下さることをわたしたちは知っている」(ローマ人への手紙 8-18) の聖句を信じて困難に立ち向かっていきましょう。

第 2 例 会

と き: 2011年5月17日(火) 7:00p.m. ~ 8:30p.m.

と ころ: 名古屋 YMCA

プログラム: 6月例会について、他

会 長 相馬静香 書記 加藤明宏
 副会長 渡辺真悟 長井 潤 成瀬晃三
 プリテン 久保田 平野 伊左治 会 計 川口 恵 塩田 保

4月クラブ出席		B	F	4 月 個 人 出 席								第 一 例 会 (4/12)		
在 籍	29名	切手	180pt	青 木	木 本	○	寺 田	○						
第 1 例 会	24名	4 月	現金 0pt	飯 田	○	久保田	○	中 野	◎					
メネット	15名			伊左治	○	黒 川	○	長 井	○					
第 2 例 会	6名	累 計 (7/4月)	小計 180pt	岩 田	○	五 島	◎	成 瀬	◎					
メネット	15名			尾 関	○	小 谷	○	西 村	◎					
ゲスト・ピツター	15名	切手	2310pt	小 尾	○	塩 田	◎	平 野	○					
メーキャップ	0名	現金	19000pt	加藤明	◎	鈴 木	功	深 谷	○					
出 席 率	85.7%	現金	19000pt	加藤晃	○	千 賀	○	水 谷	○					
メ ネット 会	7名	累計	21310pt	川 口	○	相 馬	◎	渡 辺	○					
				川 本	○	谷 川	○							
												第 一 例 会 (4/12)		
												メネット		
												青木 飯田 伊左治 尾関 加藤(実) 加藤(利)		
												木本 久保田 五島 小谷 寺田 長井 西村		
												平野 (特別メネット) 深谷		
												コメント 平野啓大くん		
												※ ゲスト 2 ページ第2 例会レポートに掲載		
												東・西日本区理事連絡会 (4/23)		
												成瀬 平野		
												ソウル聖岩クラブ公式訪問 (4/21 ~ 4/25)		
												相馬		
												○第 1 ○第 2 ◎第 1・第 2 Mメーキャップ		

■■■ 第1例会レポート ■■■

と き 2011年4月12日(火)

ところ レストランルピナス

1歳から80ウン歳という幅広い出席者で、名古屋クラブメネット会50周年記念例会が開催されました。最近よくお目にかかる親父バンドの演奏で、往年の歌声喫茶のような、老若男女の楽しいパーティーとなり、50年の歩みを写真で綴ったプログラムでは、メンバーの若かりし頃の姿や、数十年経った今も変わらない容姿が映し出され、思い出話は尽きず、そこかしこで笑い越えの絶えないメネットナイトでした。当日は、当クラブ以外からも参加者が多く、名古屋グランパス・名古屋東海クラブのメン・メネットが出席していただき、また、遠く京都、神戸から西日本区坂本メネット事業主任？柳メネット書記・大槻メネット会計、仁科理事メネット、藤井次期LD委員長が華を添えていただきました。50年の歴

史を振り返り、名古屋クラブ、メネット会の偉大さを改めて感じ、また一つ思い出のページが増えた事を嬉しく思います。今回の例会で多くのメネットさんが、早くから準備され皆様に改めて感謝を申し上げますと共に、今後未永くメネット会が続くよう願います。
(平野実郎)



■■■ 第2例会レポート ■■■

と き 2011年4月19日(火) 19:00~20:30

ところ 名古屋YMCA

1. 4月より 連絡主事が加藤明宏君より中野美幸さんに交代、加藤明宏君は引き続き会員となって頂く。
2. 4月第一例会 メネットナイト
 ゲスト 坂本千春様 柳早知子様 大槻美栄子様
 仁科節子様 藤井久子様
 ビジター 千賀直道様 千賀さわ様 坂倉 洋様
 服部庄三様 服部智子様 荒川恒子様
 早川弘美様 松原好香様 成 雪子様
 松本淳子様
 メン 23人 メネット 15人 コメット 1人
 連絡スタッフ 1名 総計 55名の大盛会であった。
3. 5月第一例会 卓話「聖地イスラエル」
 西村 清 長井 潤 成瀬晃三
4. 中澤英子様(3月スピーカー)より献金があったのでファン্ডとさせていただきます。
5. 「震災支援YMCA ボランティアネットワーク」立ち上げの会が4月16日YMCAであった。
 参加者：相馬 谷川 成瀬 その他名古屋の4クラブからも参加者あり。

6. 「西日本区次期会長・主査研修会」3月12日・13日
 渡辺 西村 平野 成瀬 出席
7. 「西日本区次期会長・準備委員会」4月9日・10日
 成瀬 平野 渡辺 出席
8. 「東・西日本区理事連絡会」4月23日 成瀬 平野 出席
 2013年6月に行われる西日本区大会日程を6月1日・2日と取り決めた。
9. この6月京都で行われる西日本区大会参加者当クラブから12名。
10. 8月に行われる台湾での「アジア大会」の参加者募集中。
11. 聖岩クラブへの会長公式訪問4月21日~25日は、相馬会長が出掛けられる。
12. 4月例会ニコボックス震災への献金とさせていただきますが、同盟に献金するのではなく、名古屋YMCAが行う災害支援YMCA ボランティアネットワークへの献金とする。
 ニコボックス 57,735円 個人からの献金 10,000円
 合計 67,735円
13. 会計より 次年度予算作成について
 今年度の反省を踏まえ、新年度活動方針に基づく支出項目や西日本区献金などをめれなく予算計上出来るように事前に打ち合わせをお願いしたいとのアピールがあった。

今月の聖句

「悪い言葉を一切口にしてはなりません。ただ、聞く人に恵みが与えられるように、その人を造り上げるのに役立つ言葉を、必要に応じて語りなさい。」

エフェソの信徒への手紙 4:29

西村 清

少し前まで使っていた聖書（口語訳聖書）には、「悪い言葉をいっさい、あなたがたの口から出してはいけません。必要があれば、人の徳を高めるのに役立つような言葉を語って、聞いている者の益になるようにしなさい。」とあります。

人の徳を高めるような言葉を発し、また行動するというのは難しいものです。ちなみに聖書の中で、「人の徳を高める」という言葉の用例として、「平和や互いの向上につとめる」とか、隣人の徳を高める、という場合、「隣人を喜ばせ、互いの向上につとめる」と記されています。

先日、テレビを見ていましたら、東日本大震災の被災者の避難所を紹介していました。家族全員無事な家族と、その隣りに年老いた女性が避難所生活をしておられたのです。いずれ

も家を失ったか、住める状態でないので、避難所に来ておられたのだと思います。

家族全員無事だった婦人は隣の一人ぼっちの年配の婦人を励ましてあげたい、と思うのですが、「頑張りましょう」と声をかけるのがはばかりられた、ということです。ひょっとしてその年配の婦人が家族をなくしておられたなら、「あなたの家族は全員無事だからいいけれど、私はそうはいかない」ということになりかねない。

そこで年配の婦人に対して、「子どもがうるさくて申し訳ありませんね」とお詫びの言葉をかけたのです。するとその言葉をきっかけにして、互いに言葉を交わすようになり、その年老いた婦人も元気を出される姿が見られた。

善意であっても、その言葉かけや行動によって、人を傷つけることがあります。言葉を発する場合も、行動する場合も、その相手の隣人のことを考え、その人の徳を高めるような思いやりが必要ではないでしょうか。

『ワイズメンの賢い話』(No181)

『東日本大震災』

「東日本大震災が発生してから、既に1ヶ月以上になっているのに、なかなか復興の見通しは立たないようだね。まだまだ、厳しい状況にある人が多いのだね。特に、子供とか、親とか、肉親を亡くした人たちが、我々の想像以上に多かったのではないだろうか。今でも行方不明者が約1万2000人もいるのだから。「そうだね。今度の震災で一番びっくりしたのは、津波の恐ろしさだね。それによって、福島第一原子力発電所が被害を受けたことは、厳しかったね。1号機は、出来てから既に40年も経っているのだよ。特に、今回の震災は“想定外”であったと何度も言われているけどね。「そうだ

ね。今度の震災は確かに“想定外”であったことは事実だけど、想定が甘かったことも事実だね。特に、放射線被害が分かり難いので、いろいろな“風評”が飛び交っているね。これを機会に、世界で3番目に多い日本の原子力発電を見直す必要があるね。これまで、テレビで何度も原子力発電は環境問題を解決する有効な手段であると宣伝してきたけど、危険性を伴うことは事実だからね。「そうだね。だけど、現在、日本の消費電力の30%が原子力発電でまかなっているのだから、すぐに代替りの発電に切り替えるということは大変だね。「だけど、それを克服できる日本の科学技術の実力に信頼したいよ。「しかし、原子力発電問題以前に、現在、この震災で苦しんでいる人たちを国を挙げてみんなで支援することが一番重要だね」。

(寺田仁計)

ハッピーウェディング

Happy Wedding Anniversary

IBF

メ ン

5月 7日 谷川 修君
9日 鈴木 武二君
10日 小谷 治郎君

5 月

5日 尾関 明・静枝夫妻
18日 小谷 治郎・充子夫妻
27日 青木栄一・美知子夫妻

切手

深谷 聡君 180pt

メ ネット

5月 24日 西村 牧子さん



Menettes of Nagoya Y's Men's Club

5月メネット例会ごあんない

5月10日(火) 6:30p.m. ~ 8:30p.m. 名古屋 YMCA

クラブ例会

(愛実の会は都合で休みます)

5月21日(土) 10:00a.m. ~ 2:00p.m. 伊左治宅

メネット例会

写真の整理 新年度の方針について

6月11日(土) ~ 12日(日) の西日本区大会(京都)へ
は現在メネット3人が出席予定

メネット例会レポート

とき 2011年4月12日 6:30pm ~ 8:30pm

ところ レストラン「ルピナス」

桜……花から青葉へ

メネット会50周年記念会、無事に終わりました。皆様のご協力の賜物でした。改めて心から感謝いたします。

遺伝子のように50年間受け継がれてきた強い絆を覚えました。桜の季節といい、肩寄せ合う近さを楽しむ会場もこのクラブにふさわしく、なごやかな気分を醸してくれました。遠くから近くから沢山のピジターがお集まり下さって、また励ましのお言葉で心を寄せていただき、ワイズの友情が身に染みしました。メンの皆さまには、普段隠しておられる能ある鷹の爪(多少は丸くなっているものの)を發揮して大いに盛り上げて下さいました。オジイ、オジンでなく堂々のヤングメン振りに拍手が止みませんでしたね。この日のために各々のメネットさんが心の準備をされ、まさに「万障を繰り合わせて」の言葉とおりに実行されました。そのお一人、尾関実行委員長は、すべてのメネットの胸にピースパッチを(20個)作ってこの日に備えられました。日夜の熱いお祈りあつての記念会でした(お礼状が届いています)。止むなくご欠席の名古屋クラブ、中部各クラブのメンバーの皆様には陰ながらのお支えをありがとうございました。次のお出合いに期待致します。中部は間近に大きな課題を与えられて、少しずつこころの準備も、体調も整えねばなりません。でも立派な成果を目指すより、その過程でワイズの輪の広まり、深まりを楽しむ日々の歩みでありたいと願います。

♪メネット、ワイズの応援団員 (西村牧子)

山の神さん奮闘記

久保田美代子

幼い頃から身体が弱く病気のコンピニカスーパーかの私
が社会人となり高原歩きに誘われ自然の中に身を置く楽し
さを知り徐々に高みを目指すうちに、すっかり健康体にな
ってました。双六、雲の平、水晶、烏帽子と裏銀座縦走
登山を最後に山の世界から遠ざかっていましたが、再び山
に目を開かせていただいたのはワイズのメネット会でし
た。小谷メネットとの出会いです。時すでに50歳になっ
てました。

小谷メネット所属のふわく山の会に健康づくりの目的で
入会させていただきましたが、やはりブランクは大きく思
うように歩けなく迷っていたとき、先輩会員の励ましや助
言に少しずつ技術、体力もつき、剣、穂高等の北アルプス
北岳他の南アルプスと思ひもかけない山歩きが出来よう
になりました。近頃の私は毎日山行の為にトレーニング、
山の会の仕事にと追われてメネット会もご無沙汰になっ
てしまいました。ゴメンナサイ。

旦那には我家の山の神さんと呆れられながら、私も健康
づくりの基と苦しい言い訳をして山へ山へと出掛けていま
す。またついこの間迄山といえ、中高年ばかり若者は高
校、大学の山岳部員に出会う程度でしたが最近が変わりま
した。話題の山ガール(タイトの上の短いスカートスタイ
ル)に出会うことが多くなり、とても嬉しくなります。こ
の次は山ボーイの出現もあろうかと期待しています。私も
自称ふわくの山ガール「陰では山姥(やまばんば)」と楽
しんでいます。

このような毎日を過ごすチャンスを与えて下さった小谷
メネットに改めてありがとうございます。そして自営業で
忙しい中気持ちよく山へ行かさせてくれる家族に只々感謝で
す。

「生きることは歩くこと」新田次郎(アラスカ物語)より

会計より会費納入のお願いです

会費の納入は、下記口座へ振込にてお願いします。

できるだけ6ヶ月分42,000円を7月と1月に納入し
てくださるよう、お願いします。(3ヶ月分ずつ納入され
る方は7月10月、1月、4月に納入して下さい)

ゆうちょ銀行 記号12120 番号82306781

なまえ ナゴヤワイズメンズクラブ